

4 . 学習の方法

①学習の方法

高校生の学習方法は、ここ約10年間に、次のように変化した。①「教科書やテキストをくり返し読む」が大幅に増加、②「教科書や参考書を整理して自分のノートを作る」がやはり大きく増加、③「辞書（英語・国語など）を引く」が減少、④「教科書ガイドを使う」が減少した。



家では、どんな勉強の仕方をする人が多いですか。

次節でみるように、高校生の学習をめぐる最大の悩みの1つは、上手な勉強の仕方がわからないことにある（p.74参照）。そこで、家でどんな勉強の仕方をする人が多いのかを尋ねてみた（図1-1-27）。

高校生のおよそ半数以上が「よくする」「時々する」と答えているのが、①「プリントや問題集で数学の問題練習をする」（79.7%）②「教科書やテキストをくり返し読む」（68.1%）③「英単語をくり返し書いて覚える」（66.8%）④「教科書や参考書にアンダーラインを引いたり、カラーマーカーを塗る」（66.5%）⑤「辞書（英語・国語）を引く」（62.6%）⑥漢字をくり返し書いて覚える（60.1%）⑦「教科書や参考書を整理して自分のノートを作る」（49.0%）である。「参考書を読む」は42.2%と、問題集と比べると少ない。

逆に、3割程度かそれ以下の者しかとっていない学習方法は、「自分で単語帳・単語カードを作って暗記する」（30.3%）「教科書ガイドを使う」（30.0%）「図鑑や事典で調べる」（17.1%）「市販の単語帳・単語カードを暗記する」（14.6%）である。

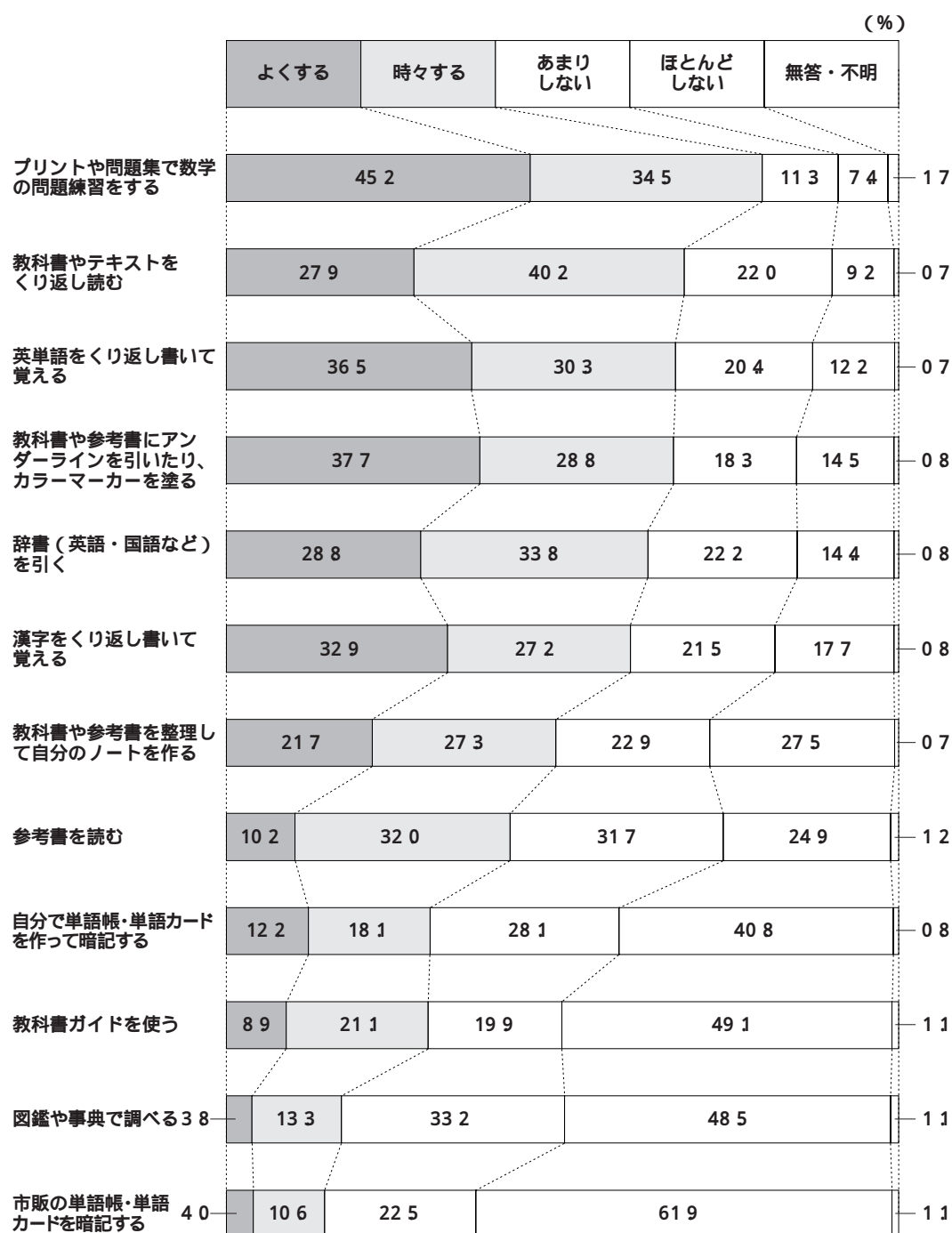
学習の方法は、どういう学校に在学しているかによっても差が存在する（表1-1-7）。

学校ランク別にみると、上位ランクの高校生ほど「参考書を読む」傾向が強く、また「辞書（英語・国語など）を引く」とする者が多くなっている。これに対して、下位ランクの高校生に特徴的なのは、「教科書や参考書を整理して自分のノートを作る」「英単語をくり返し書いて覚える」「漢字をくり返し書いて覚える」の3項目である。「くり返し」は下位ランクの高校生により多くみられる学習方法である。

これらを時系列的に比較すると、次のような変化がみられる（図1-1-28）。

- ①「教科書やテキストをくり返し読む」が第1回調査47.7%から第3回調査68.1%へと大幅に増加。
- ②「教科書や参考書を整理して自分のノートを作る」が同様に35.1%から49.0%へと大きく増加。
- ③「辞書（英語・国語など）を引く」が、75.8%から62.6%へと減少。
- ④「教科書ガイドを使う」が44.2%から30.0%へと減少。

図 1 - 1 - 27 学習の方法



注) サンプル数は3808人。

表1 - 1 - 7 学習の方法（学校ランク別）

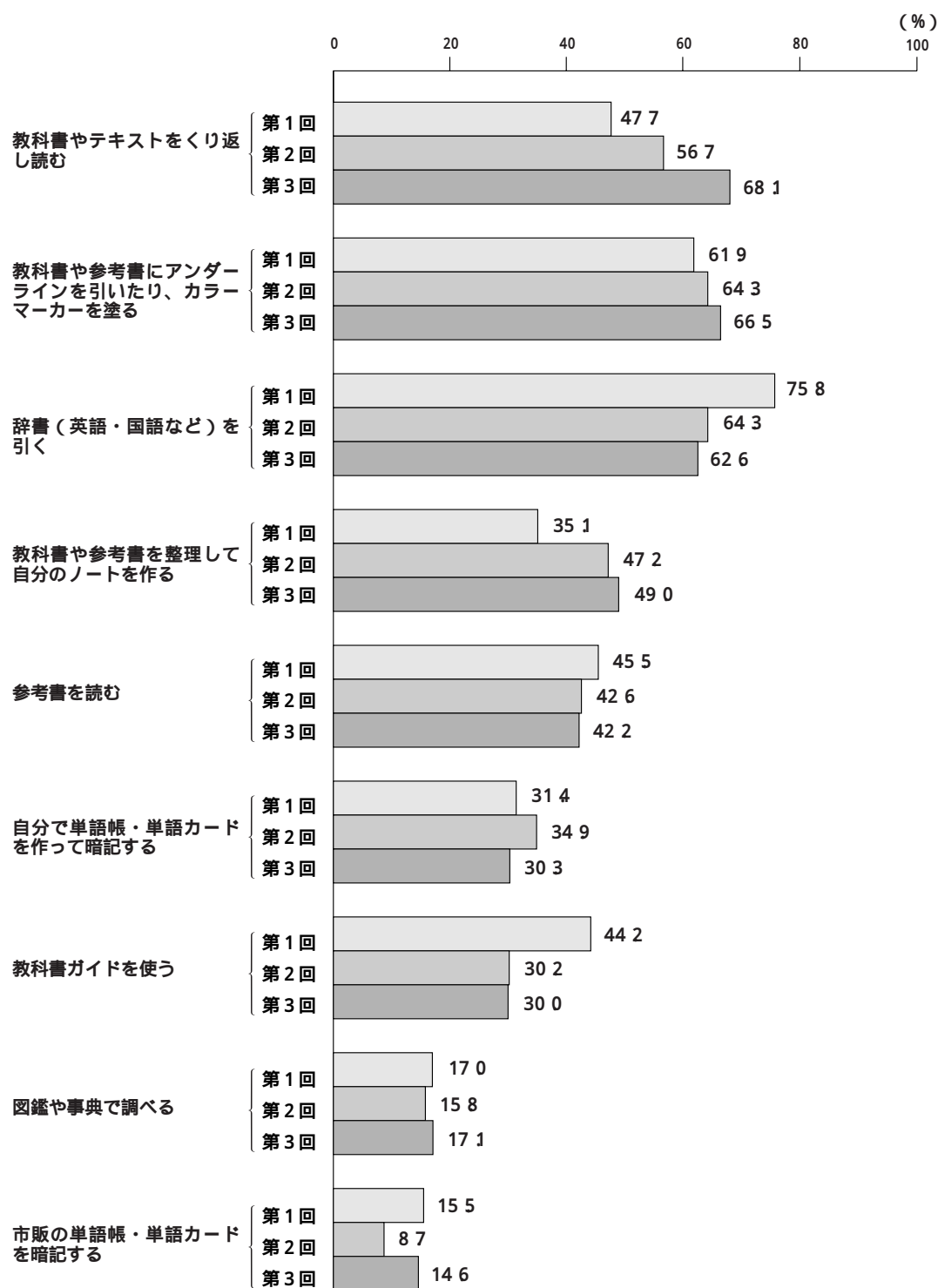
（％）

		全体 (3808)	学校ランク			
			上位ランク校 (1462)	中上位ランク校 (824)	中下位ランク校 (619)	下位ランク校 (903)
参考書を読む	よくする	10.2	12.5	10.7	9.7	6.2
	時々する	32.0	38.5	33.7	27.3	23.3
	あまりしない	31.7	28.0	32.3	32.3	36.8
	ほとんどしない	24.9	19.9	22.8	28.4	32.3
	無答・不明	1.2	1.1	0.5	2.3	1.4
辞書（英語・国語など）を引く	よくする	28.8	42.3	25.5	21.3	15.0
	時々する	33.8	32.8	39.1	35.1	29.7
	あまりしない	22.2	16.0	22.5	25.0	30.0
	ほとんどしない	14.4	8.3	12.5	16.6	24.5
	無答・不明	0.8	0.5	0.5	1.9	0.9
教科書や参考書を整理して自分のノートを作る	よくする	21.7	15.7	20.4	30.2	26.9
	時々する	27.3	25.6	26.3	31.0	28.2
	あまりしない	22.9	26.0	22.9	18.1	21.2
	ほとんどしない	27.5	32.3	30.0	19.4	22.9
	無答・不明	0.7	0.5	0.4	1.3	0.8
英単語をくり返し書いて覚える	よくする	36.5	30.2	44.4	34.9	40.6
	時々する	30.3	28.4	30.7	32.3	31.5
	あまりしない	20.4	24.6	16.1	19.9	17.6
	ほとんどしない	12.2	16.3	8.4	11.1	9.7
	無答・不明	0.7	0.5	0.4	1.8	0.6
漢字をくり返し書いて覚える	よくする	32.9	28.5	36.8	28.6	39.2
	時々する	27.2	25.6	25.0	27.9	31.0
	あまりしない	21.5	21.9	21.1	24.6	19.2
	ほとんどしない	17.7	23.3	16.7	17.0	10.1
	無答・不明	0.8	0.6	0.4	1.9	0.6

注1) 差のある項目のみ抽出。

注2) () 内はサンプル数。

図1 - 1 - 28 学習の方法（時系列）



注1) 数値は「よくする」と「時々する」の合計。

注2) サンプル数は第1回2005人、第2回2615人、第3回3808人。

②学習方法のタイプ

高校生に支配的な学習方法は、①「通信教育、学習塾の教材や自分で買った教材中心」(8.0%)よりも「学校で使う教材中心」(91.1%)、②「市販の要点整理などを使う」(14.2%)よりも「自分で整理しながら勉強する」(84.6%)、③「毎日コツコツ勉強する」(16.3%)よりも「試験の前にまとめて勉強する」(83.2%)である。ここ約10年間で、高校生の学習は、「予習中心」派がほぼ半数近くまで増加し、また「問題集中心」の傾向に拍車がかかった。上位ランクの高校生の学習方法の特徴を示すキーワードは、「コツコツ・じっくり・読む」である。

Q

あなたの勉強の仕方を分類するとすれば、どんなタイプになると思いますか。どちらかといえば近いほうのタイプに○をつけてください。

(1か2のどちらか近いほうの番号に○をつけてください)

高校生の学習方法のタイプを明らかにするために、この調査ではやや変わった設問方法を試みている。2つの勉強の仕方をペアにして(たとえば「問題集中心」と「参考書中心」)そのどちらのほうに自分が近いのかを強制的に分類してもらう方法である。

回答傾向から次のようなことがわかる(図1-1-29)。

回答が一方に偏るタイプ

ペアにされた勉強方法のうち回答が一方に偏ったのは次のものである。ここでは8割以上が一方を選択したものをあげた。これらについては、高校生全体について一方の勉強方法が支配的であるとみることができる。

- ①「通信教育、学習塾の教材や自分で買った教材中心」(8.0%)よりも「学校で使う教材中心」(91.1%)
 - ②「市販の要点整理などを使う」(14.2%)よりも「自分で整理しながら勉強する」(84.6%)
 - ③「毎日コツコツ勉強する」(16.3%)よりも「試験の前にまとめて勉強する」(83.2%)
- 学校で配付される教材を中心に、試験の前にまとめて、自分で整理しながら勉強する方法が、支配的である。

回答が拮抗しているタイプ

- ①「復習中心」(52.1%) 「予習中心」(47.1%)
 - ②「得意な科目中心」(56.8%) > 「苦手な科目中心」(42.1%)
 - ③「できるだけ暗記しようとする」(57.0%) > 「できるだけ考えようとする」(42.2%)
- これらについては、回答が拮抗(数値の差が2割以内)している。復習派と予習派はほとんど変わらない。

上記2グループの中間

- ①「解説がていねいな参考書を読む」(60.1%) > 「要点だけ簡単にまとめたものを読む」(38.7%)
- ②「わからないところは、先生や友だちに聞く」(62.4%) > 「わからないところは、自分で考える」(36.9%)
- ③「書きながら覚える」(62.8%) > 「読んだり、しゃべりながら覚える」(36.6%)
- ④「やさしい問題を数多く解く」(65.4%) > 「難しい問題をじっくり考える」(33.5%)
- ⑤「書いて覚える」(68.1%) > 「見て覚える」(31.2%)
- ⑥「問題集中心」(76.2%) > 「参考書中心」(22.8%)

時系列的にみると、2つの変化を指摘できる。第一に、「参考書中心」に対して)「問

題集中心」の比率が、第1回調査63.9%から第3回調査76.2%へと大きく伸びた。第二に、「復習中心」に対して「予習中心」が、第1回調査39.3%から第3回調査47.1%へと増加し、「復習中心」派と「予習中心」派がほぼ拮抗するようになった。ここ約10年間で、高校生の学習は、「予習中心」派がほぼ半数近くまで増加し、また「問題集中心」の傾向に拍車がかかった(図1-1-30)。

学習方法のタイプという点で、上位ランクの高校と下位ランクの高校は、まことに対照的である。表1-1-8は学校ランク別に学習方法のタイプの差を示したもののだが、これを要約すると次のようになる。

上位ランクの高校ほど相対的に多い学習方

法のタイプ

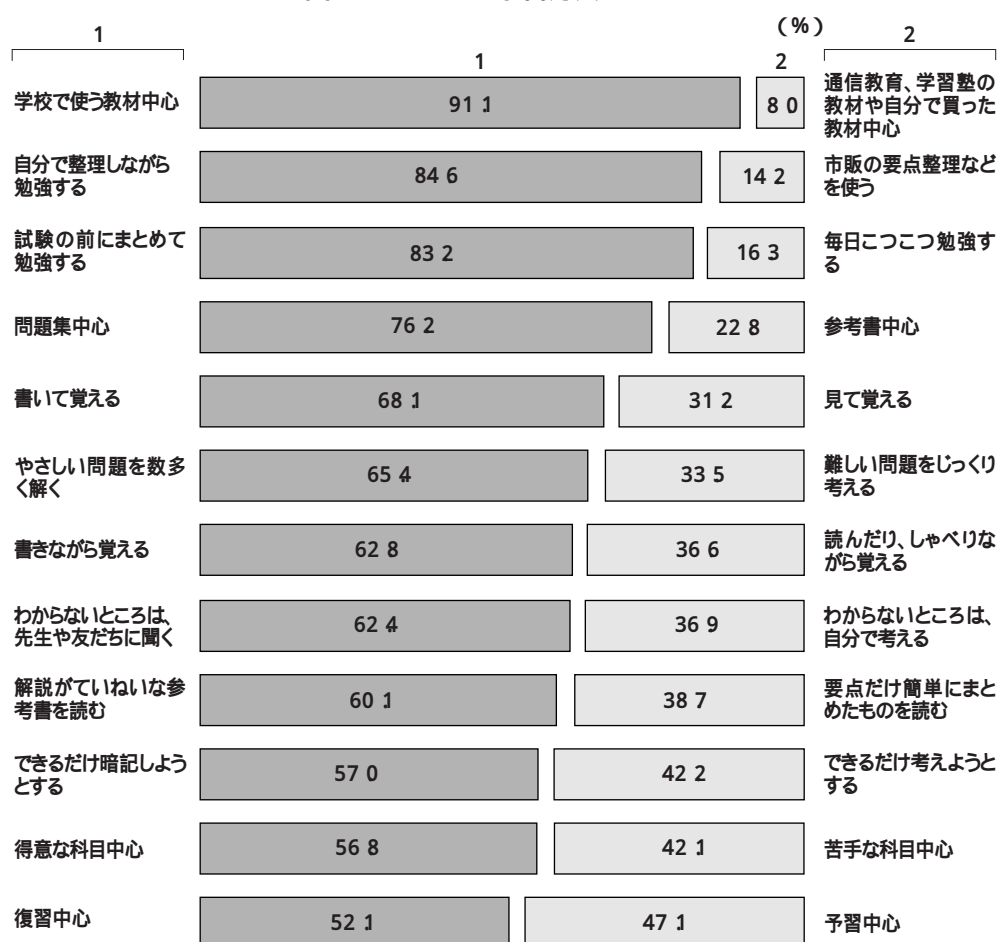
「解説がていねいな参考書」「予習中心」「できるだけ考える」「読んだり、しゃべりながら覚える」「難しい問題をじっくり」「見て覚える」「参考書中心」「毎日こつこつ勉強」

下位ランクの高校ほど相対的に多い学習方法のタイプ

「試験前にまとめて勉強」「問題集中心」「復習中心」「書いて覚える」「やさしい問題を数多く」「できるだけ暗記」「書きながら覚える」「要点だけ簡単にまとめたものを読む」

こうしてみると、上位ランクの高校生の学習方法の特徴を示すキーワードは、「こつこつ・じっくり・読む」である。

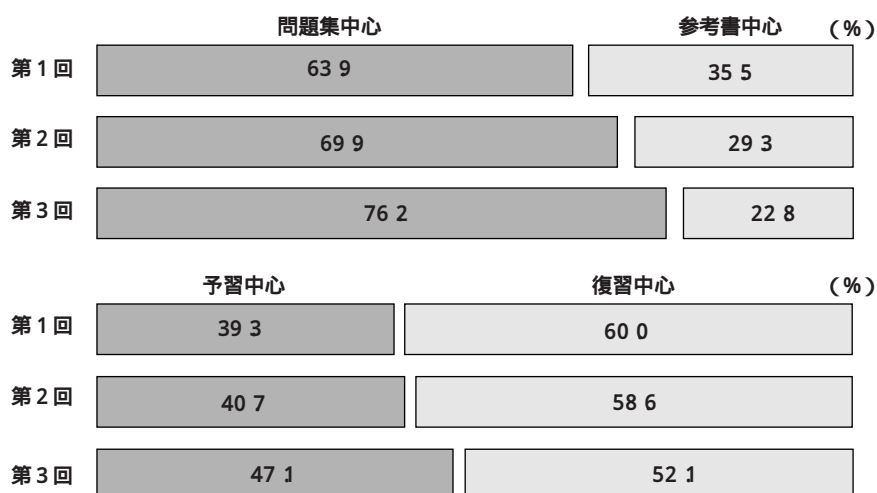
図1-1-29 学習方法のタイプ



注1) 1、2の間の空白部分は「無答・不明」を示す。

注2) サンプル数は3808人。

図 1 - 1 - 30 学習方法のタイプ（時系列）



注1) 項目間の空白部分は「無答・不明」を示す。

注2) サンプル数は第1回2005人、第2回2615人、第3回3808人。

表 1 - 1 - 8 学習方法のタイプ（学校ランク別）

	全体 (3808)	学校ランク			
		上位ランク校 (1462)	中上位ランク校 (824)	中下位ランク校 (619)	下位ランク校 (903)
毎日こつこつ勉強する	16.3	23.1	16.0	12.9	7.8
試験前にまとめて勉強する	83.2	76.5	83.6	86.1	91.6
無答・不明	0.6	0.5	0.4	1.0	0.7
問題集中心	76.2	73.6	74.6	75.8	81.9
参考書中心	22.8	25.5	24.8	22.6	16.6
無答・不明	1.1	0.9	0.6	1.6	1.4
できるだけ暗記しようとする	57.0	50.4	54.2	58.5	69.1
できるだけ考えようとする	42.2	48.5	45.4	40.5	30.1
無答・不明	0.8	1.1	0.4	1.0	0.8
書きながら覚える	62.8	57.8	65.3	65.4	66.9
読んだり、しゃべりながら覚える	36.6	41.7	34.5	33.4	32.3
無答・不明	0.6	0.5	0.2	1.1	0.8
予習中心	47.1	59.2	55.2	38.1	26.1
復習中心	52.1	39.9	44.4	60.6	73.2
無答・不明	0.8	0.9	0.4	1.3	0.7
難しい問題をじっくり考える	33.5	40.9	30.2	27.1	28.7
やさしい問題を数多く解く	65.4	57.7	69.3	71.4	70.2
無答・不明	1.1	1.4	0.5	1.5	1.1
わからないところは、先生や友だちに聞く	62.4	60.4	59.7	64.6	66.4
わからないところは、自分で考える	36.9	38.7	39.9	34.6	32.7
無答・不明	0.8	0.9	0.4	0.8	0.9
書いて覚える	68.1	63.1	68.6	73.5	72.2
見て覚える	31.2	36.3	31.2	25.5	27.0
無答・不明	0.7	0.7	0.2	1.0	0.8
解説がていねいな参考書を読む	60.1	69.5	62.3	52.7	48.0
要点だけ簡単にまとめたものを読む	38.7	29.1	37.1	45.4	51.1
無答・不明	1.2	1.4	0.6	1.9	1.0

注)()内はサンプル数。

③メディアの利用

時系列的にみると、「家でパソコンを使う」（「よくある」＋「時々ある」）が第2回調査21.2%から第3回調査55.4%へと急増を示した。これに対して、「学校でパソコンを使う」は9.5%から12.1%へと微増したにすぎない。「家でインターネットを使って何か調べる」は39.1%で、家庭に比べて学校におけるパソコンやインターネットの利用は低調である。



パソコンやテレビなどのメディア（機械）についてうかがいます。

今日、印刷メディア以外にも、電子メディアを中心としてさまざまなメディアが子どもの学習に利用されようとしている。本節の最後に、パソコンなどの広い意味での電子メディア（テレビゲームを含む）の利用状況についてみておきたい。

8項目のうち、「家でパソコンを使う」が55.4%（「よくある」「時々ある」の合計）、「家でインターネットを使って何か調べる」は39.1%であった。家庭におけるパソコンの普及が進み、インターネットを使って調べものをする高校生が4割に達するようになった。

しかし、家庭に比べて学校におけるパソコンやインターネットの利用は低調である。「学

校でパソコンを使う」のは12.1%にすぎず、さらに「学校でインターネットを使って何か調べる」のは4.9%とごくごく少数にとどまる（図1-1-31）。

その他のメディアの利用率は、1割程度かそれ以下ときわめて低い。

時系列的にみると（第2回調査との比較、表1-1-9）、「家でパソコンを使う」が21.2%から55.4%へと急増を示した。これに対して、「学校でパソコンを使う」は9.5%から12.1%へと微増したにすぎない。高校生の学校におけるパソコン利用は、遅々として進んでいない。

図1-1-31 メディアの利用

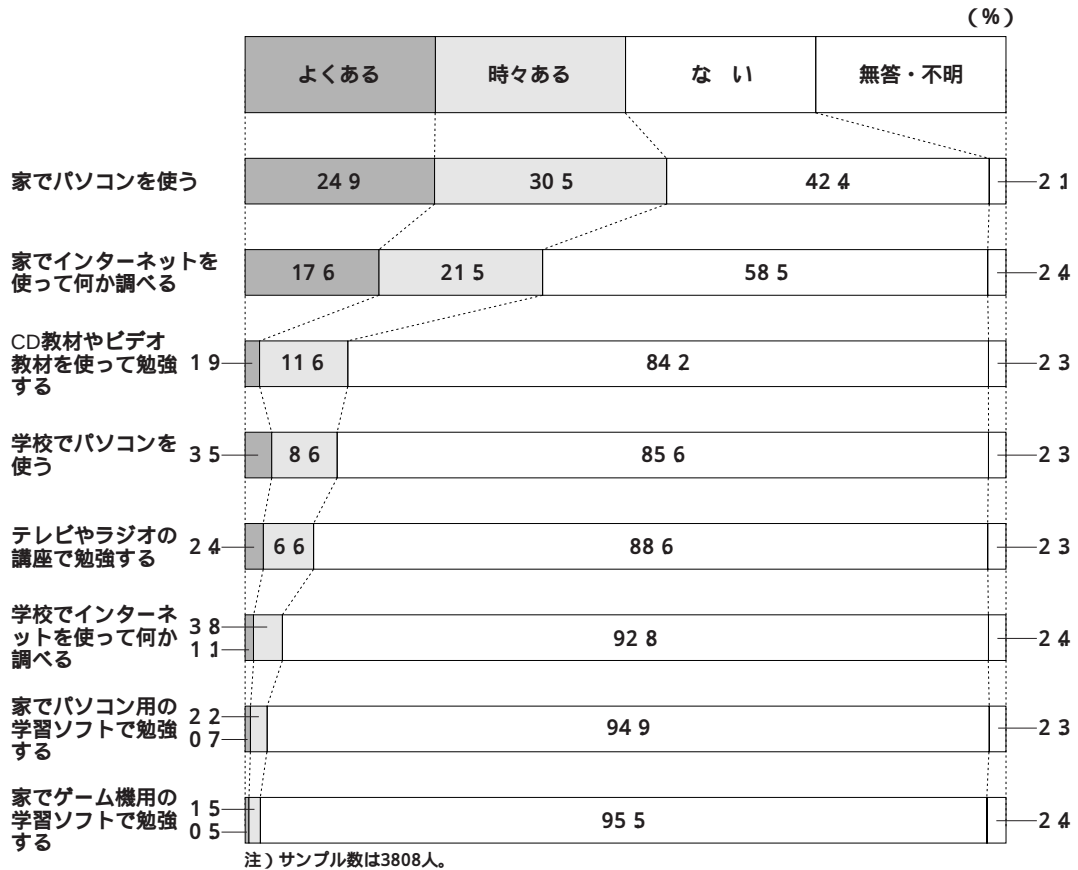


表1-1-9 メディアの利用(時系列)

(%)

		第2回(2615)	第3回(3808)
家でパソコンを使う	よくある	6.5	24.9
	時々ある	14.7	30.5
	ない	77.3	42.4
学校でパソコンを使う	よくある	2.1	3.5
	時々ある	7.4	8.6
	ない	88.8	85.6
家でパソコン用の学習ソフトで勉強する	よくある	0.7	0.7
	時々ある	1.0	2.2
	ない	96.5	94.9
家でゲーム機用の学習ソフトで勉強する	よくある	0.5	0.5
	時々ある	0.6	1.5
	ない	97.1	95.5

注)()内はサンプル数。